

1. 件名「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 JRR-3 原子炉施設に係る新規制基準への適合性確認に関する事業者ヒアリング（201）」
2. 日時：令和2年6月29日（月）15時30分～18時20分
3. 場所：
  - （1）原子力規制庁10階南会議室
  - （2）日本原子力研究開発機構原子力科学研究所※本ヒアリングは、テレビ会議にて実施
4. 出席者
  - （1）原子力規制庁  
原子力規制部 新基準適合性審査チーム  
上野管理官補佐、島村安全審査官、荒川安全審査専門職、石島技術参与  
原子力規制企画課 火災対策室  
守谷室長、阿部係長
  - （2）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
研究炉加速器技術部 JRR-3 管理課 担当者 他8名
5. 要旨
  - （1）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、令和2年5月28日付けで申請があった原子力科学研究所の原子炉施設（JRR-3 原子炉施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可（以下「設工認」という。）申請（その13）に関し、内部火災影響評価、外部事象影響等の申請概要について、資料R3-201-1～資料R3-201-8に基づき説明があった。
  - （2）上記（1）の説明に対し、原子力規制庁から主に以下の事項について確認を行い、原子力機構から了解した旨回答があった。
    - 外部事象影響に関し、竜巻荷重により原子炉建家屋根に生じる応力について、計算モデル、評価部位等を具体的に説明する必要があること。
6. 配付資料
  - （1）原子力機構からの配付資料
    - ・ 資料R3-201-1 原子炉制御棟避雷針の設置
    - ・ 資料R3-201-2 中央制御室におけるばい煙対策設備の設置
    - ・ 資料R3-201-3 原子炉建家の負圧維持及び漏えい率に係る設計
    - ・ 資料R3-201-4 原子炉施設の構造（外部事象影響）
    - ・ 資料R3-201-5 内部溢水影響評価
    - ・ 資料R3-201-6 内部火災影響評価
    - ・ 資料R3-201-7 耐震性評価
    - ・ 資料R3-201-8 機器・配管系の耐震性評価で使用した計算機プログラム

## ム（解析コード）の概要